

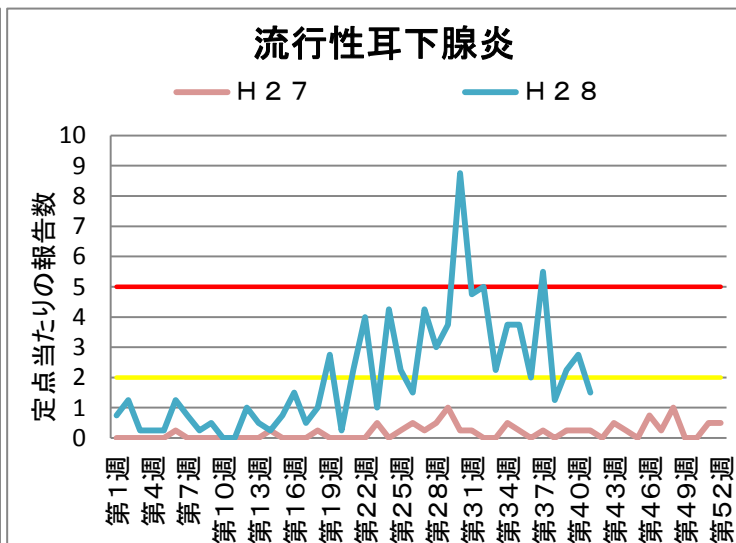
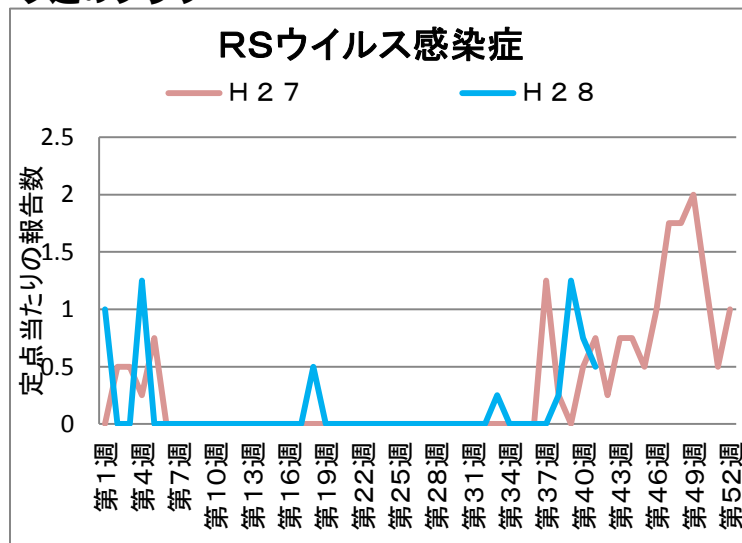
乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 41 週 平成28年10月10日 ~ 平成28年10月16日

今週のコメント

○RSウイルス感染症の報告が、継続してみられています。
 ○全国的にマイコプラズマ肺炎の報告が増加しており、2012年以来4年ぶりの大きな流行となっています。マスク・手洗いで、感染予防を心がけましょう。
 ○RSウイルスもマイコプラズマも、感染経路は飛沫感染と接触感染です。マスク・手洗いで感染予防を心がけましょう。
 ○10月1日から、今年4月1日以降に生まれた0歳児を対象として、B型肝炎ワクチンの定期接種が始まりました。対象のお子さんは、1歳になる前に3回の接種を終えましょう。詳細は下記をご参照ください。
<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000134156.pdf>

今週のグラフ



* 赤線は流行警報基準値です、黄線は警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	0.5
RSウイルス感染症	0.5	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	0.75	突発性発しん	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.75	百日咳	-
感染性胃腸炎	4.5	ヘルパンギーナ	-
水痘	-	流行性耳下腺炎	1.5

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

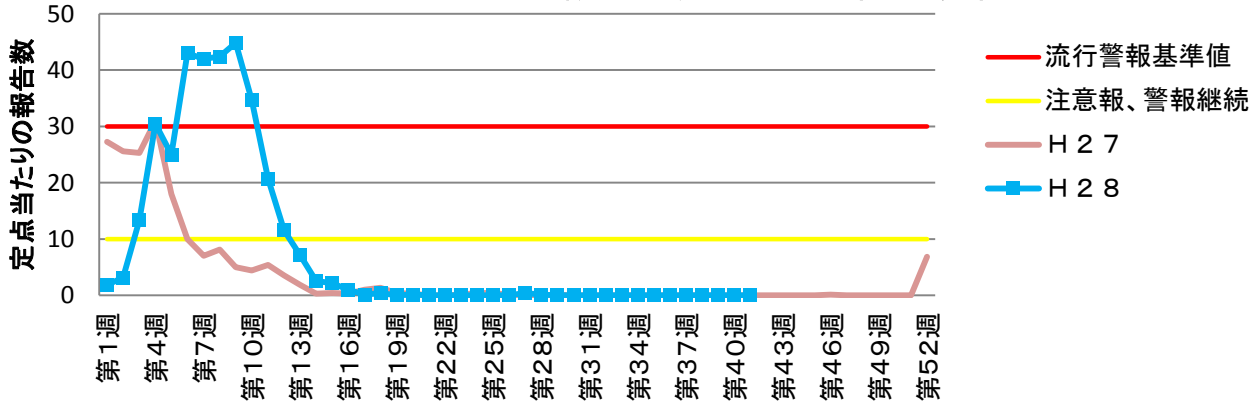
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

警報・注意報基準値の説明

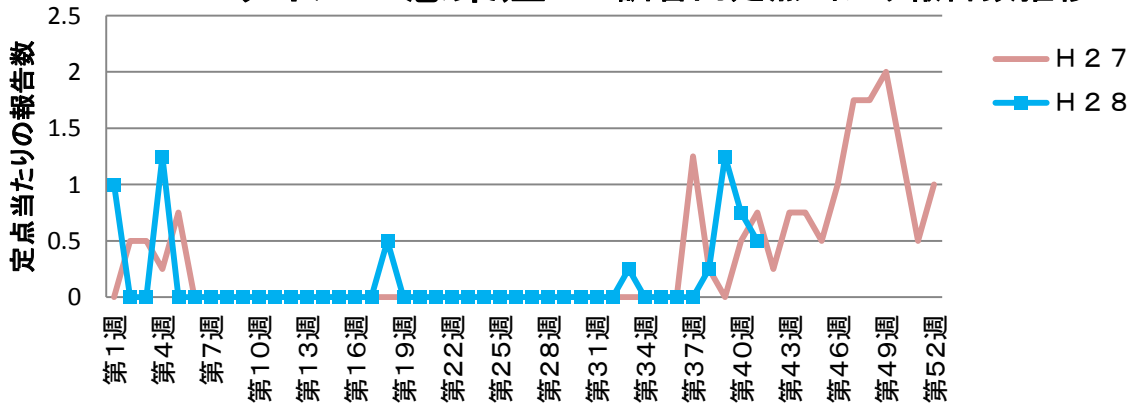
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

定点報告による各疾病の推移

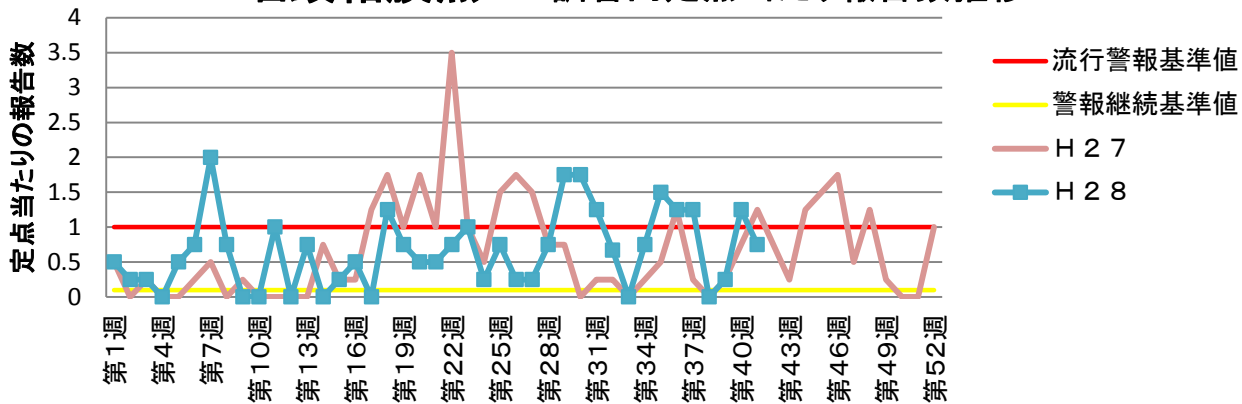
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



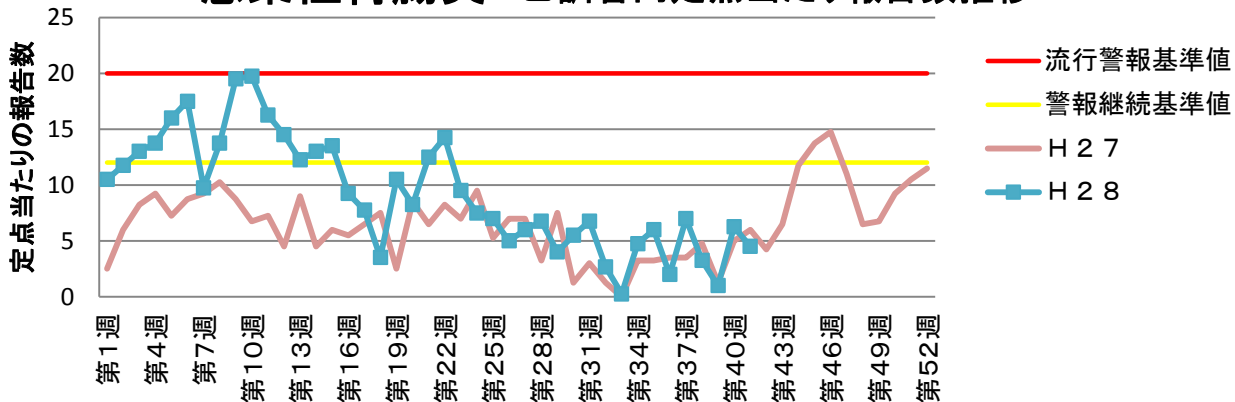
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



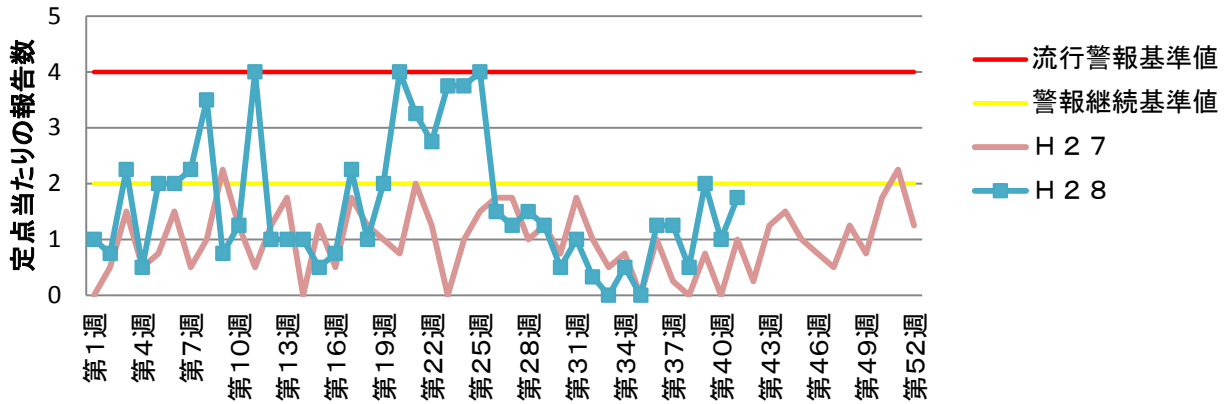
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



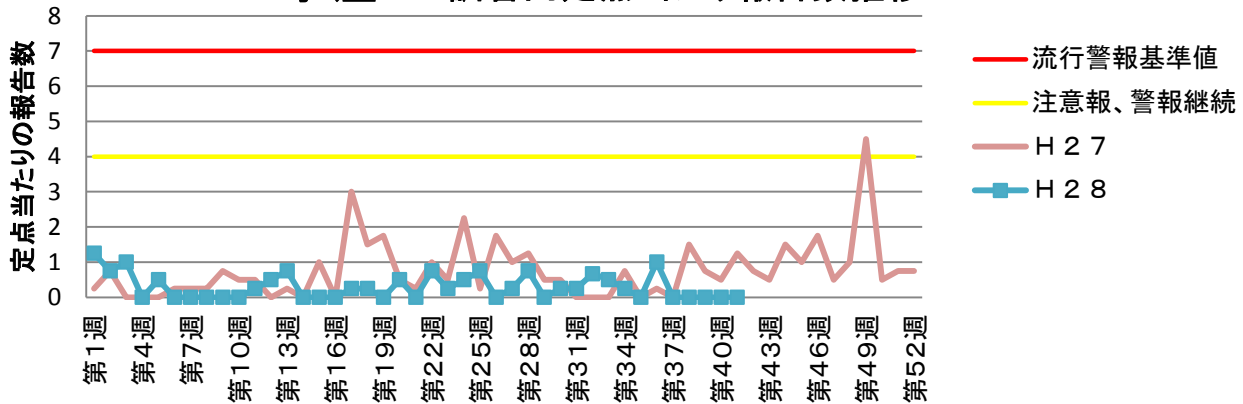
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



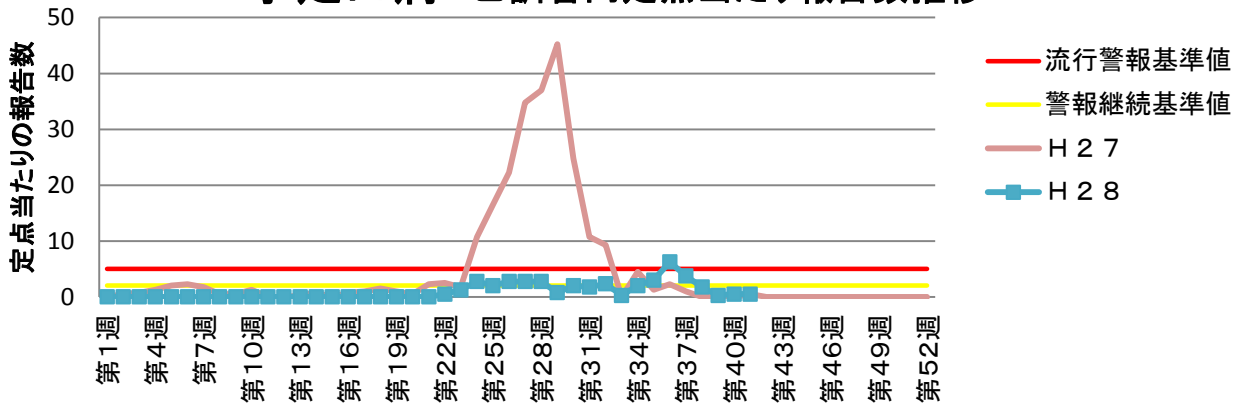
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



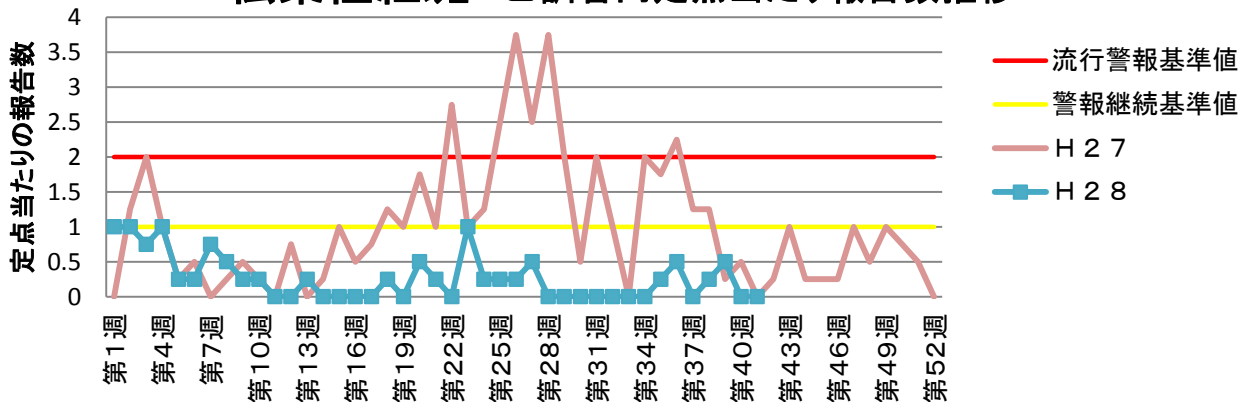
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



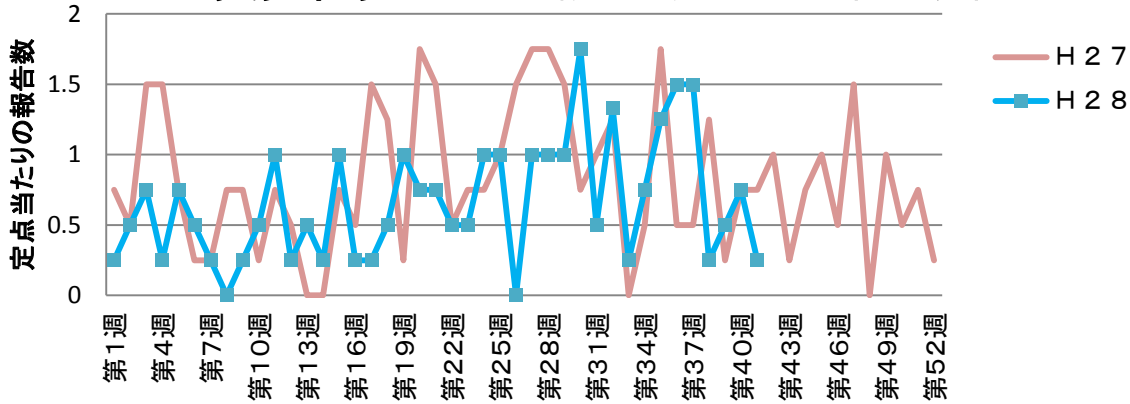
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



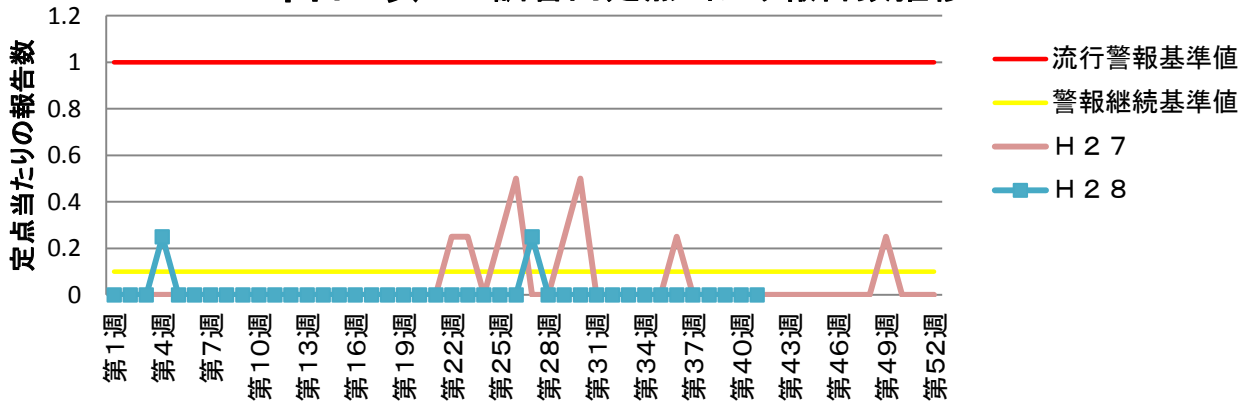
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



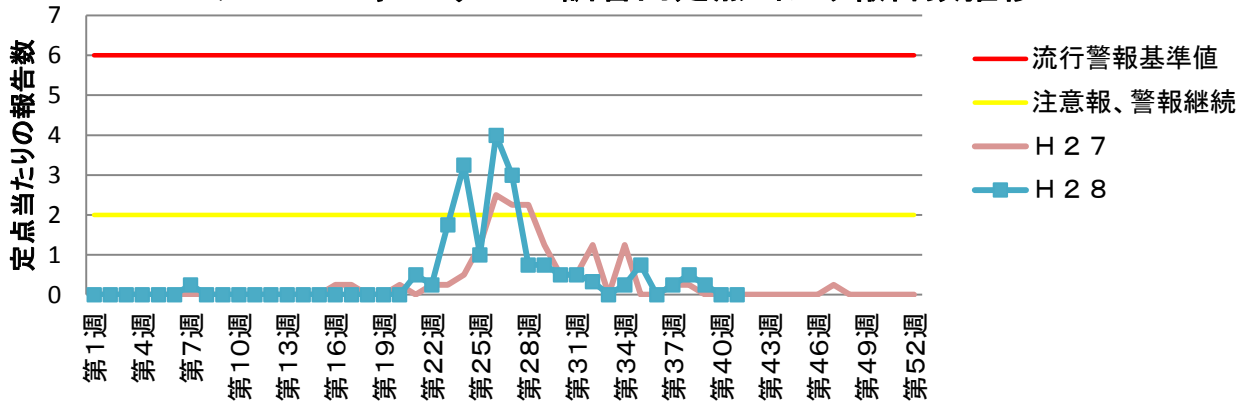
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

